

病児保育「にこにこ」のご利用に際してのおしらせ

- ・病児保育を利用される初日に、全員のお子様のコロナウイルスとインフルエンザウイルスの抗原検査実施を継続します。
- ・病児保育を連続して利用される場合、当院小児科医師の診察を受けていただき、コロナウイルス抗原検査は必要時のみ実施します。

2022年11月16日
南生協病院 小児科

病児保育「にこにこ」のご利用をありがとうございます。
病児保育をご利用されるにあたり、病児保育内でのコロナウイルス感染を防止するために、利用初日のお子様全員にコロナウイルスの抗原検査を実施しています。また、病児保育を連続して利用する場合も毎回コロナウイルス抗原検査を続けてきました。

鼻腔の抗原検査は患者さんに少なからず侵襲性があるため、11月21日以後には、病児保育を連続して利用する場合、当院小児科外来の医師の診察により抗原検査が必要と思われる場合（経過が長い、症状が変わった、周囲にコロナウイルス感染者が発生した、コロナウイルス感染以外の診断がついていないなど）を除いて、抗原検査を実施しないで病児保育を利用していただくことに変更します。

この対応は、緊急事態宣言または、まん延防止等重点措置が解除されていますが、未だ感染者数は多く、波が繰り返しています。小児の流行は縮小したとはいえません。よって、この対応は流行が縮小するまで継続とさせていただきます。

ご不便をおかけしますが、病児保育へのコロナ感染症患者の紛れ込みをできる限り防ぎたいと思います。ご協力をお願いいたします。